

## 秋の4校合同進学フェスタ開催

### 公立中高一貫 四校が集う

2024年11月30日の土曜日、つくば国際会議場にて、公立中高一貫校の志望者を対象とした合同学校説明会を実施致しました。今回の合同進学フェスタでは、並木中等教育学校・水海道一高附属中学校・竜ヶ崎一高附属中学校・土浦一高附属中学校の先生方にお越しいただいて、各学校のアドミッションポリシーについて、先生方からお話しいただきました。四校の説明後、それを踏まえて思学舎



各学校の制服の展示

並木中等教育学校の「Be a top learner!」を会場全体で実施するなど、盛り上がりも見せました。SEHの常連校である竜ヶ崎一高附属中学校の太田垣校長先生からは、牛久沼の環境調査から発展した探究活動などの実例を交えつつ、「ホンモノの探究」についてご紹介いただきました。



文法ずんずん体操の様子

### 各学校の魅力とは

「Be a Top Learner」のスローガンを掲げている並木中等教育学校・柴崎校長先生からは、並木中等がいかに世界全体で活躍できる人材の育成に力を注いでいるかを、お話しいただきました。会の途中では並木中等名物の「文法ずんずん体操」を会場全体で実施するなど、盛り上がりも見せました。SEHの常連校である竜ヶ崎一高附属中学校の太田垣校長先生からは、牛久沼の環境調査から発展した探究活動などの実例を交えつつ、「ホンモノの探究」についてご紹介いただきました。



上段左から、柴崎校長(並木)・太田垣校長(竜一)  
下段左から、福田校長(水一)・よぎ校長(土一)

茨城県では2020年以降、公立中高一貫校の開校が増えています。2024年現在、日本最多の16校が設立されています。複数の選択肢がある中で、偏差値だけでなく、学校の特色で選択する重要性が、今回の説明会で実感いただけたかと思えます。

### 今後の展望

水海道一高附属中学校の福田校長先生からは、メインクラフトを活用した常総市の水害の学習や、生徒主体での常総市の活性化など、先生ご自身のクリエイティブティを發揮した活発な学校創りをお話しいただきました。土浦一高附属中学校のプラニク・ヨゲンドラ先生(よぎ先生)からは、「志のみ持参」というスローガンのもと、土浦一高に来て欲しい生徒像・なって欲しい将来像や、それに備えたライフスタイルの在り方についてお話しいただきました。



会場の様子(つくば国際会議場にて)